

モニタリング実施報告書

令和4年度（定期）（本市）モニタリング実施報告書

施設名	那覇市波の上ビーチ広場
所在地	那覇市若狭1丁目24番地1号
指定管理者	名称 ナハ・シー・パラダイス共同企業体 代表者 NPO 法人ナハ・シー・パラダイス協議会 代表 白石 武博 住所 沖縄県那覇市辻3丁目3番1号 電話 (098) 863 - 7300
指定期間	令和3年4月1日～令和8年3月31日（5年度間）
モニタリングの実施方針・方法等	<ul style="list-style-type: none">・本施設の管理運営業務の確認にあたっては、管理運営状況を「業務報告書」、「事業報告書」、利用者アンケート調査等により把握しました。・業務履行等モニタリングシート等を確認した結果を「モニタリングの総合コメント」、「今後の業務改善に向けた方針」に記載しました。
担当部課（問合せ先）	都市みらい部公園管理課 TEL：098-951-3239 E-mail：B-KOUEN001@city.naha.lg.jp

モニタリング総合コメント（本市）

コロナ禍により自主事業が一部制限されたため、厳しい経営状況にはなったが、前年度に比べビーチ利用客は増加傾向にあり、事業収支についても良化している。

運営については、要望が多かったシャワーの温水化に対応し、利用者のニーズに答えるなど工夫が見られたが、昨年度から課題となっている満足度調査については、昨年度に引き続きコロナ禍で十分な回答が得られていない為、調査方法を工夫していただきたい。

令和5年度以降については、過去2年コロナ禍で制限されていたイベント事業の実施など、地域の活性化に向け取り組んでいただきたい。

今後の業務改善等に向けた方針（本市）

- 改善・是正事項
 - ・満足度調査の手法については工夫が必要。

<p>1 基本的考え方及び管理体制</p>
<p>(1) 波の上ビーチ広場の設置目的である「市民の健康増進及び福祉の向上ならびに地域の活性化に資する」を原則として、公共施設として公平な利用の確保および特定の団体や個人を優遇することなく、法令に基づいた管理運営を目指しているが、依然として東屋占拠者問題は継続しており、占拠者同士でのトラブルが絶えない。</p> <p>(2) 利用者から要望のあった箇所を重点的に対応するも、トイレ等の水漏れ等、対処してもすぐにまた発生するような事案も多くなってきている。</p>
<p>2 公の施設のサービス向上及び経費削減</p>
<p>(1) サービス向上のため、自主事業として「BBQ事業」「売店運営事業」「キッチンカー事業」「自動販売機運営事業」「コインロッカー事業」を展開している。しかし、新型コロナウイルス感染症拡大防止のための利用制限はなくなったが、全国的に感染者が多い状態が続いており、BBQ事業においては平常時のように運営するには厳しい状況であった。</p> <p>(2) ビーチ利用者増加に伴い、シャワー室利用も増加、自主事業のコインロッカーやキッチンカー、自動販売機については収入増となり、令和4年3月期決算において全体としてプラスの収支となった。尚、以前より利用者からの要望があった「シャワー設備の温水化」を一部ではあるが対応済。次年度以降のサービス向上と売上増を見込んでいる。</p>
<p>3 団体の概要及び管理運営能力（経営状態）</p>
<p>当企業体は、NPO法人ナハ・シー・パラダイス協議会を代表企業として、株式会社宣伝、パシフィックホテル観光産業株式会社、株式会社ホット沖縄の計4社によって構成。</p> <p>令和4年度は県外からの観光客も増え、アフターコロナに向けて各社事業の通常運営と、健全な経営状況を確保している。</p>